

PI耐性はプロテアーゼ結合部位内の変異によって引き起こされる

- プロテアーゼはホモ二量体として存在し、活性部位はクレフトである。
- PIはこの部位内で競合阻害剤として作用し、結合して基質を除外することにより酵素活性を阻害する。
- PIを除外するクレフト内の変異により耐性が生じる。